

令和 4 年 4 月 25 日

< ワンポイント・レッスン（実践） >
（東証業種別指数対 TOPIX 弾性値）

TOPIX と日経平均の相対比較は、当サイトの「マーケットタイミング」指標の一つですが、今回は東証業種別指数（電気機器）の TOPIX に対する弾性値。グラフの上段は、電気機器の指数、下段は電気機器指数の対 TOPIX 弾性値。赤線が 13 週、青線が 26 週で計算した弾性値を表しています。弾性値が 1.0 を上回れば電気機器の上昇率が TOPIX を上回っていることを示します。

新型コロナショックの後、半導体株が大きく買われたことで、弾性値が大幅に上昇しましたが、最近では、米国の金融引き締めで相対的に弱い展開となっています。ただ、長期的には電気機器（ハイテク株）は、相対的な利益成長率が高く、弾性値が 1.0 を上回ることが多くなっています。

（東証業種別指数・電気機器対 TOPIX 弾性値）



All Copyright © ゴールデン・チャート社

利用方法としては、相対的な強さを測り個別銘柄選択に繋げるとか、業種間の弾性値を測り、インデックス・テイルトやアクティブなセクター・ローテーションに利用するなど、応用は多々あると思います。

（了）